

「函館市立小・中学校再編計画（素案）」にかかる説明会
（第2グループ中学校）概要

1 説明会開催状況

①対 象

計画（素案）の中で、第1期計画と位置付けている第2グループ中学校の通学区域のPTAや地域の代表者（町内会、学校評議員、同窓会等）

②案内先

中学校 7校（五稜、港、凌雲、桐花、光成、大川、的場）
小学校 16校（中部、北星、八幡、万年橋、港、高盛、千代ヶ岱、中島、千代田、柏野、金堀、亀田、駒場、昭和、北昭和、本通）
町内会 47

③参加者人数

会場・開催日		参加人数（人）		
		PTA・町内会等	校長・教頭	計
五稜中学校	H24. 1. 25(水)	12	5	17
港中学校	H24. 1. 26(木)	9	4	13
凌雲中学校	H24. 1. 30(月)	14	7	21
桐花中学校	H24. 1. 31(火)	11	6	17
光成中学校	H24. 2. 1(水)	20	2	22
大川中学校	H24. 2. 2(木)	21	4	25
的場中学校	H24. 2. 3(金)	18	6	24
計		105	34	139

2 参加者の主な意見・要望

■計画（素案）について

- ・この学校とこの学校が統廃合してというように具体的なものが出てくると、多くの意見が出せると思う。
- ・第2グループの中学校は4校減、他の地域からみたらものすごい減り方である。確かに地域に子どもが少ないことや、学校が近接しているので、ある程度仕方がないと思うが、極端すぎるので配慮して欲しい。
- ・旧函館地域はある程度の人数がいるにも関わらず、学校を減らし、東部4地域などは非常に少ない人数でありながら、それぞれの地域に学校を残していくというのは同じ函館市内でありながら差があると思う。
- ・この文章を見ると、望ましい学校規模数など、いろいろ書いてあるが、教育的な質を向上するとか、そういうプラスの面の内容等が少ないような気がする。

■再編全般について

- ・中学校の統廃合はやむを得ないのかなと思う。やはりクラブ活動等においては、学校がある程度の規模がないと成り立たないことから、仕方がないのでは。小学校に関しては、小規模校であっても、支障はないとまではいわないけれども、その辺を考慮しての再編計画だと思うが、なるべく子どもが歩いて通えるような場所にして欲しい。
- ・大変な作業になると思うが、学習活動、部活動の面、そういうことを考えると、早急に取り組まなければならないと思う。
- ・高校に行くことを考えると、中学校のうちから少しずつ社会性を身につけて欲しいことや、合同で部活動をする場合には、他の学校に練習に行くだとか、練習時間が少なくなるなどのデメリットも出てくるので、他の学校と一緒にあったほうがいいのかなと思う。
- ・保護者や地域の方々にとって、地域の学校がなくなることはすごく寂しい。また、同窓生にとっても、やはり自分の出身の学校だから愛着は非常に強いものがある。
- ・一方的に、何年後には児童生徒数が減少する、だから再編しなければならないということではなく、市側もいろいろな面で努力して欲しい。
- ・子どもたちや親の負担を考えれば、再編をやらざるを得ないことは、我々も理解できるので、その分市側の努力を見せて欲しい。

■再編の進め方について

- ・これから子育てをする人たちにとっては、学校に通いやすい場所に住みたいとか、そういう計画もあると思うので、再編計画はこういうふうになりますということになるべく早くに決まったほうがいいと思う。
- ・早めにといい意見もあるが、審議会の議論、地域の意見もあるだろうし、そういう意味では時間がかかるだろうけれども、慎重にやって欲しい。
- ・具体的な検討にあたっては、通学区域の状況や、指定変更等による子どもたちの移動の現状を説明する必要があると思う。
- ・学校再編を理解してもらうためには、どの程度の経済効果があるのかを示すことが必要だと思う。
- ・統廃合の見込が見えてきたら、その学校同士で一つの部活動をやるか、弾力的に運用して欲しい。また、統合して学校が変わるとか、よその学校の子どもたちが来ることになった場合、学校の環境が変わって学力に集中できないなどの状況が起こらないようにして欲しい。

■説明会・パブリックコメントおよび周知方法について

- ・これから中学校に通わせる保護者全体に対してまず説明することをしてもらいたい。また、このような説明会をたくさん開催して、意見を反映するよう努力して欲しい。
- ・もう一度パブリックコメントを行って欲しい。このような説明を聞いた後であれば、意見がもう少し出てくると思う。また、第2グループ以外の地域においても説明会を実施して、もっと広く意見を聞くべきだと思う。
- ・統廃合は今の時代の流れで仕方がないのかなというふうに思うが、計画（素案）の内容については新聞発表より前に、できれば保護者に知らせて欲しかった。
- ・専科の先生が少なくなったりするなどのデメリットの部分进行他の父兄に教える時に、ここにはあまり書いていないので、あくまで手にとって見ることを第1に考えて資料等は作成して欲しい。基本指針はインターネットで公表していますので見てくださいと言われても、全員がインターネットを使えるわけではない。

■通学区域について

- ・統合校の位置によっては、他のグループの学校のほうが通いやすい場合もあると思うので柔軟に考えて欲しい。
- ・通学区域の関係で、町会によっては複数の小学校にまたがり、それぞれの学校との連携が難しい。再編にあたっては、学校と地域のつながりを持ちやすいような通学区域にして欲しい。
- ・特別支援学級の父兄が、統廃合により通学距離が長くならないのか心配している。
- ・スクールバスについては、特に冬期間のことを考えれば、地域によっては交通事情から登校時に間に合わないとか、ものすごく早い時間から運行しなければならないとか、いろいろな問題があると思う。また、交通渋滞の原因にもなりかねないので、地域の事情を踏まえ、できるだけ徒歩で通えるような統合校の位置にして欲しい。

■学校施設について

- ・廃校施設については、文化施設あるいはスポーツ施設など、地域の中で活かせるようにして欲しい。
- ・校舎が老朽化しているので、統廃合するからといって、この何年間、予算が抑えられたりだとか、そういうことがないようにして欲しい。
- ・校舎がかなり老朽化しているので早く直して欲しい。